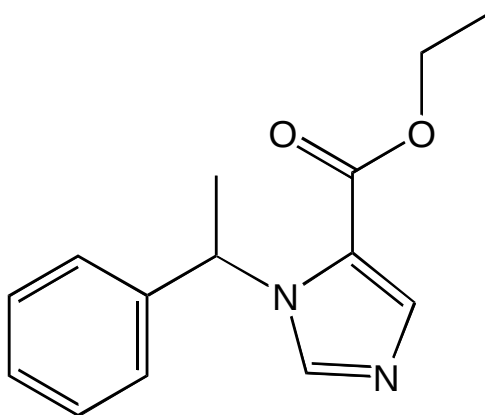


資料1 指定薬物の化学構造等

令和7年5月16日公布の省令(令和7年厚生労働省令第60号)により新たに指定された物質の化学構造等は次のとおりである。

構 造 式：



化 学 名：

Ethyl 1-(1-phenylethyl)-1*H*-imidazole-5-carboxylate

化学名字訳：

エチル＝１－（１－フェニルエチル）－１*H*－イミダゾール－５－カルボキシレート

通 称 等：

エトミデート (Etomidate)

資料 2 GC-MS、LC-PDA-MS の測定結果

令和 7 年 5 月 16 日の省令公布により、新たに指定薬物として指定された物質(メタノール及びアセトニトリル溶液)の GC-MS、LC-PDA-MS による測定結果を以下に示す。

①測定条件

GC-MS

条件 1(監視指導・麻薬対策課長通知薬食監麻発第 0521002 号と同法)

カラム:HP-1MS (30 m × 0.25 mm i.d., 膜厚 0.25 μm, Agilent 社製)

キャリアーガス:He, 0.7 mL/min

注入口温度:200℃、スプリットレス、トランスファーライン温度:280℃、イオン化法:EI 法

カラム温度:80℃ (1 min hold)－5℃/min－190℃ (15 min hold)－10℃/min－310℃ (10min hold)

LC-PDA-MS

条件 1(監視指導・麻薬対策課長通知薬食監麻発第 0521002 号と同法)

カラム:Atlantis T3 (2.1 × 150 mm, 5 μm, Waters 社製)

移動相 A:10 mM ギ酸アンモニウム緩衝液(pH 3.0)、移動相 B:アセトニトリル

A:B 90:10 (0 min)－80:20 (50 min)－30:70 (60 min, 15 min hold)

流速:0.3 mL/min、カラム温度:40℃、注入量:1 μL

検出:ダイオードアレイ検出器(210 - 450 nm)及び質量検出器

質量分析条件

イオン化法:ESI 法、ポジティブモード、コーン電圧:30V、キャピラリー電圧:2500V

②測定結果

各測定条件における新規指定薬物の保持時間及び、5-MeO-DMT の保持時間を1とした場合の相対保持時間を下記に示す。

測定条件 1 (監視指導・麻薬対策課長通知薬食監麻発第 0521002 号と同法)

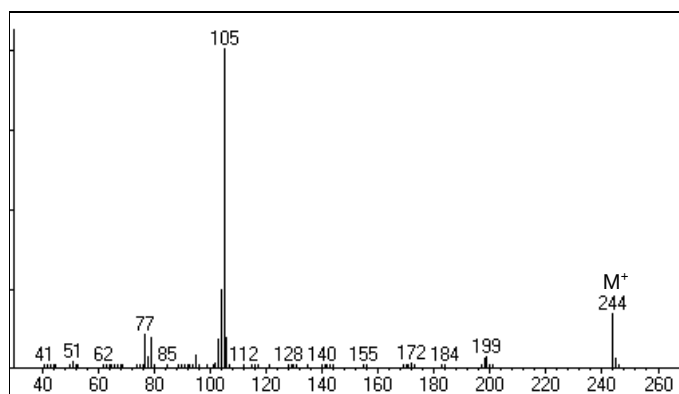
Compounds	GC-MS		LC-PDA-MS	
	Retention time (min)	Relative retention time 5-MeO-DMT = 1	Retention time (min)	Relative retention time 5-MeO-DMT = 1
Etomidate*	25.23	0.89	47.7	5.68
5-MeO-DMT	28.24	1.00	8.4	1.00

* メタノール溶液で GC-MS を測定すると一部エステル交換体の Metomidate となって検出される。

③各物質の GC-MS 及び LC-PDA-MS 測定におけるスペクトルデータ

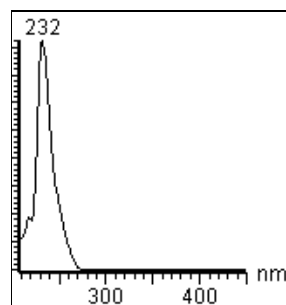
1) Etomidate

GC-MS

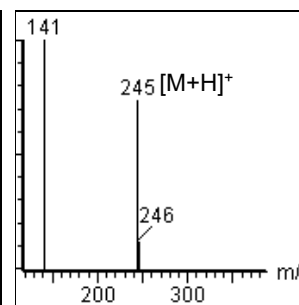


LC-PDA-MS (positive mode)

UV スペクトル (nm)



マススペクトル (m/z)



メタノール溶液で GC-MS を測定すると一部エステル交換体の Metomidate となって検出される